

岬町農業委員会議事録

岬町農業委員会
(令和 5 年 1 月)

日 時 令和 5 年 1 月 6 日（金） 午後 13 時 30 分～

場 所 岬町役場 2 階会議室

出席委員及び欠席委員内訳

番号	氏名	出欠	番号	氏名	出欠
会長	下出 忠	○	6	大道 明	○
職務代理	田中 悟	○	7	坂原 勇治	○
1	松尾 清次	◎	8	茂野 憲一	○
2	松尾 善裕	×	9	辻 康一	○
3	前田 良秋	×	10	寺田 伸之	○
4	車谷 雅美	×	11	木下 喜久子	○
5	奥野 久巳	◎	12	川端 修	○

（出欠欄・・・○→出席、×→欠席、◎→出席かつ議事録署名委員）

（議長は会長が務める）

委員会参加者

事務局長 新保 太基

書記 岡田 美和子

傍聴者 なし

【新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため以下の取組みを実施】

- ・ 議案書等を事前配布、質疑応答の事前実施等、質疑時間の短縮に努める。
- ・ 会議に入る際は、アルコール消毒、マスクの着用の徹底。
- ・ 一定以上の座席間隔を確保。
- ・ 会場の喚起の徹底。

(開 会)

(議長) 挨拶

本日の会議の出席数の報告 委員 14 名中 11 名出席

過半数に達しているため、農業委員会に関する規程により本会議が成立していることを宣言します。

本日の議事録署名委員は、1 番 松尾委員、5 番 奥野委員にお願いします。

それでは、議案の審議に移ります、議案第 1 号 農地法第 5 条第 1 項第 7 号の規定による届出について、事務局より説明願います。

(事務局) 事務局よりご説明いたします。

本件は、農地法第 5 条第 1 項第 7 号の規定による市街化区域内の農地転用の届出です。

所在地が岬町淡輪●●、地目が田、面積が 363㎡です。

譲受人は、事業の拡大に伴い所有地が手狭となったため、隣接する農地を譲受け資材置場及び駐車場を増設します。車の駐車台数としては、2 t 車 4 台、普通車 8 台及び船外機を配置予定です。届出にあたり、記載内容、必要書類の完備されていることをご報告いたします。以上です。

(議長) ただいま説明のあった議案についてご質問ございませんか。

なければ、本件は承認してよろしいか。

(委員一同) 異議なし。

(議長) 続きまして、議案第 2 号 農地法第 5 条第 1 項第 7 号の規定による届出について、事務局より説明願います。

(事務局) 事務局よりご説明いたします。

本件は農地法第 5 条第 1 項第 7 号規定による市街化区域内の農地転用の届出でございます。

所在地が岬町淡輪●●他 2 筆、地目は田、総面積が 1032㎡となっております。

譲受人は貸し駐車場を営むため、届出地を譲り受け駐車場を新設します。駐車台数は 55 台を予定しています。届出にあたり、記載内容、必要書類の完備されていることを報告いたします。

以上です。

(議長) ただいま説明のあった議案についてご質問ございませんか。

なければ、本件は承認してよろしいか。

(委員一同) 異議なし。

(議長) 続きまして、議案第 3 号 農地法第 3 条第 1 項の規定による許可申請について、事務局より説明願います。

(事務局) 事務局よりご説明いたします。

本件は、農業を目的とした所有権移転にかかる農地法第 3 条の規定による許可申請です。

所在地が岬町多奈川東畑●●他 19 筆、地目が田 13 筆・畑 7 筆、総面積が 4863㎡となっております。

譲受人は農業を営む法人で、申請地を譲り受けて食用のうさぎの養畜及びそれに係る飼料

を耕作する予定です。譲受人の経歴としましては、農業経験は5年を有しており従業員とともに年間300日程度農業に従事しております。申請地につきましては、岬町の拠点から徒歩で5分程度の距離に位置しています。営農面積といたしましては、所有地と今般の申請地を合わせ20アールを超えます。また会社の所在市町村である四條畷市において、認定農業者に認定されており、営農状況についても問題ありません。なお、議決権やそれを占める農業者の割合等、法人として農地を所有する条件を満たしております。本申請にあたり、記載内容、必要書類の完備、法的条件も満たしていることを報告いたします。

以上、ご審議をお願いします。

(議長) ただいま説明のあった議案についてご質問ございませんか。

(6番) 購入予定地が飛び地となっているが営農に支障はないか。また、拠点はどのあたりになるのか。

(事務局) ●●地区が拠点となります。また、申請地は遊休農地化しており、遊休農地の解消にもつながることや、申請人は四條畷市の認定農業者であることから、営農に支障はないと考えられます。

(6番) 糞の処理、臭い対策、脱走対策はどうなっているか。また、四條畷市での実例をもとに周辺への影響はどのようなものか。

(事務局) 四條畷市の現状で、まずは糞の処理ですが、すぐに回収し、肥料用機器に投入して肥料化するため、糞のまま保管はしていないとのことです。

次に臭い対策ですが、体臭が少ない品種ではあるが、動物臭、アンモニア臭について、関係機関に相談、確認したうえで、衛生管理を徹底して対応しているとのことです。

次に周辺からの苦情についてですが、事業を始めて5年経過しているが、臭気、騒音、光害他苦情をいただいたことはないとのことです。

次に岬町での脱走対策としては、畜舎内に2カ所の扉を設置し、かつ、畜舎周辺をブロック塀で囲い3重の対策を施す予定とのことです。

以上のように、衛生面及び動物愛護面等、関係法令を遵守しているとのことです。

(職務代理) 地元との調整はどのような形で行ったのか。

(事務局) 購入前に●●区長、周辺住民への説明を実施し、了承を得ているとのことで、水利組合等地元とも話をしているとのことです。

(職務代理) 今回の件を知らないという方もいた。岬町として、地区内で問題が起きないように事業者と協議を進めていってもらえればと思います。

(事務局) わかりました。

(議長) 他にも多数質疑があるかと思いますが、本件は別途申請事業者に聞き取りを行い、許可することとしてよろしいでしょうか。

(委員一同) 異議なし。(事業者聞き取りを速やかに実施し、1月中に許可済み。)

(議長) 続きまして、議案第4号 農地法第4条第1項第8号の規定による届出について、事務局より説明願います。

(事務局) 事務局より説明します。

本件は、農地法第4条第1項第8号の規定による市街化区域内の農地転用の届出です。

所在地が岬町深日●●、地目が田、面積が320㎡です。

届出人は、個人住宅の用に供するため、農地を転用します。しかしながら、本件は既に転用行為がなされているため、始末書を添付しての届出となっております。届出にあたり、記載内容、必要書類の完備されていることをご報告いたします。

以上です。

(議長) ただいま説明のあった議案についてご質問ございませんか。

なければ、本件は承認してよろしいか。

(委員一同) 異議なし。

(議長) 続きまして、議案第5号 農地法第5条の規定による買受的確証明願について、事務局より説明願います。

(事務局) 事務局より説明いたします。

本件は、競売の参加に係る農地法第5条の規定による買受的確証明願いです。対象地が市街化区域以外となりますので、農地法第5条第1項の規定による許可申請と同等の審議を行い、競売に参加する資格があるか否かを証明することとなります。なお、落札者となった場合あらためて農地法第5条の規程による許可申請の行う形となり、許可の審議を行うこととなります。

所在地は、岬町孝子●●、地目は田、面積は931㎡です。願出地は、中山間地域にある農業公共投資の対象となっていない小集団の生産性の低い農地であるため、農地法第5条第2項第2号に該当し、第2種農地と判断しております。

土地の選定理由について、平坦であり資材置き場に適していること、町道に接道しており大型車両の乗り入れが可能であること、電気水道の引き込みが可能であること、事務所、従業員宅、受注現場が●●から●●のため導線内で事業効率、利便性が高いこと等から用地検討を行ったところ、本件願出地以外では事業目的の達成が困難であると判断しております。転用面積が500㎡を超えていますが都市計画区域外であることから、都市計画法第29条第2項及び同法施行令第22条の2の規定により、1ha未満の事業規模であるため、開発行為に該当しないと判断されます。

届出人は、建設業を営む個人で、現在借り受けている資材置き場が返還の申し出を受けたため、願出地を譲受け、露天資材置場を新設するものです。

資材等につきましては、建設足場材、1.8m～6mの物を3000本、踏み板を2000枚及び作業用車両として3t車1台、2t車1台、軽トラック2台を配置します。なお、安全対策として、一部にフェンス及びゲートを設置する。雨水及び水路への排水については、自然浸透としており、土地境界より一定控えて事業を実施することで、地元水利組合及び河川管理者と協議済みであることを申し添えいたします。

以上でございます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

(議長) ただいま説明のあった議案についてご質問ございませんか。

なければ、本件は証明書を発行してよろしいか。

(委員一同) 異議なし。

(議長) 続きまして、議案第6号 農地法第3条の規定による買受的確証明願について、事務局より

説明願います。

(事務局) 説明に入る前に、8番委員が本件の利害関係者になりますので、公平性を確保するため本件審議の間、退席していただくことになります。(8番委員退席)

それでは事務局より説明いたします。

本件は、競売の参加に係る農地法第3条の規定による買受的確証明願です。農地法第3条第1項の規定による許可申請と同様の審議を行い、競売に参加する資格があるか否かを証明することとなります。

所在地は、岬町孝子●●、地目は田、面積は931㎡です。願出人は農業を営む個人で申請地を購入し水稻を行う予定です。願出人の経歴としましては、農作業経験を40年程度有しており、年間250日程度農業に従事する予定です。申請地は自宅から徒歩で5分程度の距離に位置しています。営農面積としまして、所有地と今般の願出地をあわせ20アールを超えます。本申請にあたり、記載内容、必要書類の完備、法的要件も満たしていることを報告いたします。

以上、ご審議をお願いします。

(議長) ただいま説明のあった議案についてご質問ございませんか。

なければ、本件は証明書を発行してよろしいか。

(委員一同) 異議なし。

(議長) 続きまして、議案第7号 農地法第5条第1項第7号の規定による届け出について、事務局より説明願います。

(事務局) 事務局より説明いたします。

本件は、農地法第5条第1項第7号の規定による市街化区域内の農地転用の届出です。所在地が岬町多奈川●●、地目が田、面積が389㎡です。

譲受人は、個人住宅を建築するため届出地を譲受け農地を転用します。届出にあたり、記載内容、必要書類の完備されていることをご報告いたします。

以上です。

(議長) ただいま説明のあった議案についてご質問ございませんか。

なければ、本件は承認してよろしいか。

(委員一同) 異議なし。

(議長) 続きまして、議案第8号 農地法第5条第1項第7号の規定による届出について、事務局より説明をお願いします。

(事務局) 事務局より説明します。

本件は、農地法第5条第1項第7号の規定による市街化区域内の農地転用の届出です。

所在地が岬町淡輪●●、地目が田、面積が380㎡です。

譲受人は、個人住宅を建築するため届出地を譲受け農地を転用します。本件は、12月期の総会にて転用届が受理されておりましたが、譲受人を変更する必要が生じたため取り下げがなされまして、改めて、譲受人を変更し、今般の届出になってございます。届出にあたり、記載内容、必要書類の完備されていることをご報告いたします。

以上です。

（議長） ただいま説明のあった議案についてご質問ございませんか。
なければ、本件は承認してよろしいか。

（委員一同） 異議なし。

（議長） 以上を持ちまして本日の日程はすべて終了いたしましたので閉会します。ありがとうございました。

（ 閉 会 ）

【議案第3号 補足事項】

Q. 処理過程、排水はどうなるのか。

A. 岬町にも屠畜場の設置を検討していますが、●●区長との協議で当面は●●市の設備を使用する予定とのことで、その際は関係機関と協議を行い進めていくとのことです。また、屠畜過程は洗体、動脈切開、皮剥ぎ、内臓処理、洗体の順で行うとのことです。なお、放血液、内臓なども材料として使用するため、屠畜にあたって、排水は解体に使用したナイフを洗うことによるものとごく少量となりますが、浄化槽を設ける等対策を検討して排水処理を行うとのことです。